

Part 1 基本情報

1. フィリピンプロフィール

- (1) 正式名称 (和文) フィリピン共和国
(英文) Republic of the Philippines
- (2) 政体 立憲共和制
- (3) 首都 メトロ・マニラ (人口 1,155万人)
- (4) 面積 29万9404平方km(日本の約8割の広さ)
- (5) 人口 9,410万人(2010年推定値、フィリピン国勢調査)
- (6) 民族 マレー系が主体。他に中国系、スペイン系、及びこれらとの混血、並びに少数民族等がいる。
- (7) 言語 公用語: フィリピン語と英語。80前後の言語がある。
- (8) 宗教 国民の83%がカトリック、その他のキリスト教が10%、イスラム教は5%。
- (9) 略史
1521年 マジェランのフィリピン到着
1571年 スペインの統治開始
1898年 米西戦争中の6月12日、アギナルド将軍が独立を宣言
米西パリ講話条約調印により、米の統治開始
1935年 独立準備政府(コモンウェルス)発足
1942年 日本軍政開始
1946年 7月4日、フィリピン共和国独立
1965年 マルコス大統領就任(1972年戒厳令布告)
1986年 2月革命によりアキノ大統領就任、マルコス大統領亡命
1992年 ラモス大統領就任
1998年 エストラダ大統領就任
2001年 アロヨ大統領就任
2010年 ベニグノ・アキノ3世大統領就任
- (10) 在留日本人 210,181人(2010年末時点外国人登録数、平成23年度法務省データ)
- (11) 気候 熱帯モンスーン型気候。年平均気温は26~27。雨期(6月~11月)と乾期(12月~5月)と一応分かれているが、地域によりかなり差がある。

[参考]

『外務省ホームページ-各国・地域情勢-』外務省
『最新世界各国要覧 10訂版2000』東京書籍

2. 業務のための基礎データ

(1) JICA事務所の概要

住所 : 40th Floor, Yuchengco Tower RCBC Plaza, 6819 Ayala Avenue, Makati City ,
PHILIPPINES

郵便物宛先 : P.O.BOX 1026, Makati Central Post Office, Makati City, PHILIPPINES

連絡先 : 国番号 : 63

市外局番 : 2

電話 : 889-7119

FAX : 889-6850

URL : <http://www.jica.go.jp/philippine/index.html>

E-mail : pp_oso_rep@jica.go.jp

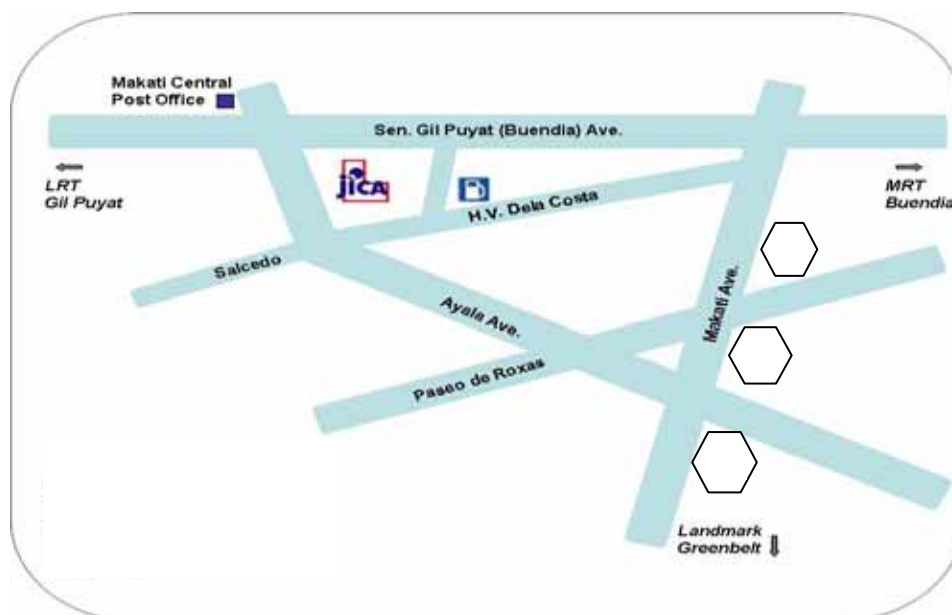
執務時間 : 9:00 ~ 17:00(昼休み 12:30 ~ 13:30)

休日 : 下記祝日と土、日曜日

1月 3日	New Year's Holiday *
2月 11日	National Foundation Day *
4月 21日	Holy Thursday
4月 22日	Good Friday
4月 27日	Showa Day *
6月 20日	150th Birth Anniversary of Dr. Jose P. Rizal
7月 18日	Sea Day *
8月 29日	National Heroes Day
8月 30日	Eid I-Fitre (End of Ramadan)
9月 23日	Autumn Equinox *
10月 10日	Health and Sports Day *
10月 31日	SPECIAL NON WORKING DAY
11月 1日	All Saint's Day
11月 7日	Eid' I-Adha(Feast of Sacrifice)
11月 30日	Andres Bonifacio Day
12月 29日	Year-end Holiday
12月 31日	Jose Rizal Day/Year-end Holiday *
(2011年)	* は日本の祝日

(2) JICA 事務所周辺地図

(JICA フィリピン事務所所在地 <http://www.jica.go.jp/philippine/office/about/index.html> も参照。)



事務所までの交通:

【空港から】

空港タクシー会社の受付カウンターに行き、そこで目的地を告げ、所定の料金(マカティ市内までならば350~550ペソ程度)を支払い、領収書を持ってターミナル前の道路にある各会社のスタンドに行き、係員に領収書を見せて配車を依頼する。流しのタクシーは絶対に使用しないこと。

- (3) 日本との時差、サマータイム
日本との時差 : -1時間(GMT + 8)
サマータイム : 実施していない。
- (4) 祝日、官公庁の休日
祝日 : 上記「(1)休日」を参照。
官公庁の休日 : 上記祝日と土曜日、日曜日。
- (5) ビジネスアワー
官庁 : 8:00 ~ 17:00
銀行 : 9:00 ~ 15:00
商店 : 商店により異なる。
- (6) 言語
業務 : 基本的に英語及びフィリピン語(タガログ語)が使用される。
ホテル、買い物、食事 : ホテル、レストラン、デパートやスーパーマーケットでは英語が通用する。
- (7) 通貨
通貨 : ペソ
- (8) 通貨レート
1 ペソ = 約 1.8 円(2011 年 8 月現在)
- (9) 関係機関
- 【在外日本関係機関】
- 日本大使館
住所: 2627 Roxas Blvd., Pasay City, Metro Manila, Philippines
電話: 代表 551-5710/領事班直通 834-7508/邦人援護ホットライン 551-5786
 - 日本貿易振興機構(JETRO)
住所: 44/F Philamlife Tower, 8767 Paseo de Roxas, Makati City, Philippines
電話: 892-4376
 - 国際交流基金マニラ事務所(The Japan Foundation, Manila)
住所: 12/F Pacific Star Bldg..., cor. Sen Gil J. Puyat and Makati Ave., Makati City, Philippines
電話: 811-6155 to 58
 - フィリピン日本商工会議所
住所: 22/F Trident Tower, 312 Sen Gil Puyat Ave., Salcedo Village, Makati City, Philippines
電話: 892-3233/816-6877
 - マニラ日本人会
住所: 22/F Trident Tower, 312 Sen Gil Puyat Ave., Salcedo Village, Makati City, Philippines
電話: 810-7909/815-3559
- 【フィリピンの関係官公庁】
- Department of Foreign Affairs (DFA)
住所: 2330 Roxas Blvd. Pasay City, Philippines
電話: 834-4000

- National Economic Development Authority (技術協力の窓口機関)
住所: NEDA Building, Blessed Jose Maria Escrivá Drive, Ortigas Center, Pasig City, Philippines
電話: 631-0945 to 64

(10) その他有用情報

【有用サイト】

- 外務省関連
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html> (外務省「各国・地域情勢」)
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html> (外務省「渡航関連情報」)
<http://www.ph.emb-japan.go.jp> (在フィリピン日本大使館)
- 生活情報
<http://primer.ph/index.html> (マニラ発・快適生活推進フリーペーパーprimer、フリーペーパーも発行)
<http://www.cebupot.com/> (セブ島総合情報サイトセブポット、フリーペーパーも発行)

【生活情報誌】

- マニラ生活電話帳
日刊マニラ新聞社発行。マニラ駐在、出張、観光、長期滞在に必要な生活情報が網羅されている。年1回の発行、1冊600ペソ。
- Filipica (毎月発行)
フィリピン駐在員妻達が発行する情報誌。サークル活動紹介、イベント情報、フィリピン生活情報等。
フィリピカルーム(24 Juan St., San Lorenzo Vill., 不定期開所)で入会受付(入会金100ペソ、年会費500ペソ)や書籍販売を行っている。
フィリピカの特別冊子・書籍:『トク・トク特集2』、『食物サークルノート』ではフィリピン生活に欠かせない情報が多く記載されている。20ペソ。
- まぶはい
マニラ日本人会発行の冊子。要入会。日本人会サークル活動の案内、日本人会主催のイベント紹介、レストラン情報、旅行情報の特集あり。

以上

Part 2 生活情報

「生活情報」は特に記載のない限り、JICA事務所のあるメロ・マニラの情報を中心に掲載しています。

1. ホテル、住宅



1-1 ホテル

安全で施設の整った国際的なホテルが数多くある。ホテル内には各国料理のレストラン、お土産店なども整っている。よく利用されるホテルは下記のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Mandarin Oriental Manila
- ・The Peninsula Manila
- ・Somerset Salsedo Makati
- ・Somerset Millennium Makati
- ・Dusit Hotel
- ・Intercontinental Manila
- ・Renaissance Makati City Hotel
- ・Manila Diamond Hotel

1-2 住宅事情

外国人が住むコンドミニアムの立地は、マカティ中心のレガスピ・サルセド地区(事務所に最も近い)、ロックウェル(外国人が居住するコンドミニアムとショッピングセンターが集まった地区)、フォートボニファシオ(大規模住居・商業エリア)の3つに大きく分けられる。長期滞在の日本人は、高層マンション(コンドミニアム)に住み、短期滞在者はキッチン付きのサービス・アパートメントが一般的である。

高層マンション(コンドミニアム)は通常家具付で、家具・キッチン用品・食器、寝具が備わっている。

1-3 住宅の探し方

不動産会社(Agent)などに要望事項を伝え、それらの条件を満たす物件を数多く紹介してもらってから、物件を実際に案内してもらい、家主とも話し合っ決めてるのが一般的である。住居を決定した後、契約、引越の手順となる(引越前に住居の清掃や壁の塗り直し等がある場合もある)。

主な不動産会社は以下のとおり(詳細は Part3 イエローページを参照)。



- ・Genesis
- ・Asahi Komuten Realty Corp.(あさひ不動産株)
- ・Dao Reality Corporation (ダオ不動産株)
- ・Honobono Corporation (ほのぼのコーポレーション)

1-4 住宅選定上の留意点

現地では、次の条件を備えている住宅を借りるとよい。

- ・治安状況が良好で、子供にも安全な環境。
- ・買い物や、通勤、通学に便利。
- ・部屋(特に台所、客間)の数、広さが十分にある。
- ・築後あまり時が経っていない、もしくは維持・補修が行き届いている。
- ・使用可能な電話が付いている。
- ・備えられた家具、家電製品がきちんと機能している。
- ・給排水、給湯設備、電気が正常に機能している。
- ・ドアや窓の閉まり具合、トイレの流れ具合、風呂の状態、部屋の明るさなどに支障がない。
- ・停電時のバックアップ電源が整備されている。

1-5 住宅の契約

1年間契約であることが多い。家賃は、1年分を前払いするのが現地の慣例で、契約後即入居する場合は、契約時に支払う。ただし、契約時に、例えば「1ヶ月分のdeposit + 3ヶ月分の前払」等、支払い方法の交渉が可能。

主な家具、プロパンガスのボンベやガスレンジなどを含む台所設備、家電製品は、家主の責任と費用で揃えられる。契約書には家主が備え付けた家具、設備のすべてに関する一覧表を添付するため、契約時まで、あるいは入居前後に、足りないもの、必要なものを揃えてもらう。また、事前に交換希望があれば、契約交渉時に交渉可能であるケースもある。基本的に何でも揃うが日本で使い慣れた日用品(食器、調理器具、枕、タオルケット、タオル等)を持参してもよい(タオルケットは手に入りにくい)。

安全対策上、入居前に鍵を取り替えてもらう。また、ドアの覗き穴、チェーンロック、地階の場合には窓の鉄格子などを備えてもらうこと。

補修については、契約前にすべての項目を点検する。あとでトラブルを起こさないために、故障や異常の補修は、遅くとも入居までに完了してもらう。

1-6 ガス、水道などの手続きと管理

通常、公共料金は借り主が負担する。ガスはプロパンガス。

1-7 家電

(1) 電圧

電圧は220V、周波数は60Hzである。現在多くの電子機器(PCやデジタルカメラの充電器等)は100-240V対応なので変圧器は不要であるが、そうでない製品(100V対応)を使用する場合は、変圧器が必要である。

(2) コンセント、モジュージャックの形

コンセントは日本と同じもの、丸型ピン2本タイプ及び3穴の3タイプで、モジュージャックは日本と同型。

(3)家電製品

たいていの家電製品は手に入るが、種類や品質を重要視する場合は、日本で購入したほうがよい。ただし、日本製品を使用する場合は、変圧器が必要である。また、停電が多く、電圧が安定していないので、安定器(レギュレーター)も用意したほうがよい。自宅用PCにカメラが付いていなければ、Web電話用のカメラ&マイクを用意すると便利。

1-8 家具保険

家屋・家具などの保険制度はあるが、ほとんど利用されていない。家主が借り主に保険の加入を要求することもない。

1-9 その他

該当情報なし。

2. 衣料、理容



2-1 衣料全般

(1)一般事情

一年を通して、夏物衣料を多く用意する。

衣料は、品質、デザインを問わなければ、現地でもひととおりのもが入手できる。高級ショッピング・モールでは、日本でも有名なブランドショップも多数ある。また、スーツなども、デザインにこだわらなければ現地で仕立てることができる。

子供服は適当なものが見つかりやすい。最近では国産のブランド店などがあり、品質は悪くない。欧米からの輸入製品も多く見かける。値段は多少高いが、材質、縫製ともにしっかりしているので勧められる。

(2)荷物に余裕があれば日本から持参したほうがよい衣料

夏服と、ブレザー、ジャンパーなどを持参するとよい。

男性 :日本で着用しているものを持参する。背広(夏物)、ワイシャツ、ネクタイ(現地でも入手可)など。

女性 :日本で着用しているものを持参する。通気性のよい夏物を多めに用意すること。

スポーツウエアや水着、旅行に適した衣服など。

子供 :下着、運動着など。

乳幼児 :布オムツなど

(3)現地で調達したほうがよい衣料

特にこだわりがなければ、ほとんどそろっている。

(4)その他の留意点

ホテル、レストラン、オフィスで冷房が効きすぎている場合が多いため、上に羽織るものがあると安心である。

2-2 礼装

(1) パーティー

稀に日本人会主催のパーティーなどがあるが、モーニングなどの礼服は不要である。男性は黒かダークな色のスーツかバロン(フィリピンの男性の正装)が一般的である。

女性はスーツやワンピースが多い。それに合うフォーマルなアクセサリーやハンドバッグなども忘れずに用意するとよい。

(2) 式典

天皇誕生日に日本大使館主催の祝賀会がある。正月明けには同じく日本大使館主催の新年会が開かれることもある。服装は、ダークスーツなどでよく、モーニングは不要である。女性は、スーツかワンピースが一般的。

(3) 冠婚葬祭

念のため、黒または地味なネクタイを1本持参するとよい。女性は、黒のフォーマルドレスまたはスーツを1着用意しておくとい。

(4) その他の留意点

該当情報なし。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

クリーニング店は多数あり、日常の洗濯から、ドライクリーニング、しみ抜きを依頼できる。

洗濯機は全自動式と二層式がある。洗剤や漂白剤は、国産のものが多くあり、輸入もののウールや絹製品専用の洗剤もある。

クリーニング店(詳細はPart3イエローページを参照)。

Yellow Page Cadbury's Laundry

- ・Teves Dry Cleaning
- ・Lavandera Mo

(2) 仕立て、修繕

紳士服、婦人服の仕立て・修繕店がある。ズボンの丈直しから背広の仕立てまで可能。

(3) 保管

衣料用防虫剤は現地でも購入できる。

2-4 美容院、理髪店

美容院は多数ある。料金は地域により多少異なるが、日本よりは安い。ホテル内の店の料金は割り高である。

理髪店も多数あり。

美容院(詳細はPart3イエローページを参照)。

3. チップ



3-1 チップ事情

(1) 習慣の有無

必ずしもチップを払う必要はないが、上手に使えば相手の対応はよくなる。

(2) 各種サービスに対するチップ

ホテル、空港のポーターには荷物1個につき10～20ペソ。レストランでサービス料が含まれていなかった場合や気持ちを示すのであれば、請求額の5～10%程度が一般的である。

4. 食生活



4-1 外食

(1) 一般事情

フィリピンの主食は米、調理は島国のため新鮮な魚介類を使ったものが多く、日本人に馴染み易い料理が多くある。肉類を使った料理も多く、特にチキンは専門店が数多くある。首都圏内にはフィリピン料理をはじめ、中国料理、日本料理、韓国料理、スペイン料理、イタリア料理などの専門レストランが数多くある。

(2) 飲食店

一般の旅行ガイドブックなどに多数紹介されているので、利用するとよい。現地発行の日本語情報誌でも多数紹介されている。

主なレストランは下記のとおり(詳細は Part3 イエローページを参照)

フィリピン料理、日本料理、フランス料理、イタリア料理、スペイン料理、中国調理、韓国料理等。

4-2 食料

(1) 一般事情

一年を通して、米、野菜、果物、肉類、乳製品などの主な食料が種類、量ともに豊富に出回り、輸入食品も最近増えてきている。

食品の衛生状態は店によって違う。肉類は衛生状態のよい店でよく選んで買ったほうがよい。野菜(特に菜葉類)には、寄生虫卵が付いていることが多いので注意して洗う。また、卵を生で食べることも避けたほうがよい。

(2) 主な食品の出回り状況

< 米 >

現地産の日本米もあるが、他国産の日本米のほうが出回っている。その他、いろいろな種類のお米が入手できる。

< パン類 >

いろんな種類の食パン、菓子パンがある。

< 麺類など >

パスタは豊富である。また、小麦粉、ベーキングパウダー、ドライイースト、コーンスターチも入手可能。

<豆類>

ウズラ豆、白インゲン、緑豆などが豊富にある。

<肉類>

牛肉、豚肉、鶏肉、ハム、ベーコンなどほとんどのものが揃っている。

<乳製品>

牛乳は、フレッシュミルク、ロングライフミルクがある。乳製品は、ヨーグルト、バター、チーズ、練乳がある。輸入チーズも各種あり、イタリアのモッツアレラチーズ、フランスのブルーチーズも手に入る。飲むヨーグルトもあるが、味付けは全体的に甘い。

<野菜>

ほとんどの野菜は一年中出回っている。

キャベツ、ニンジン、玉ネギ、ジャガイモ、ニンニク、ショウガ、レタス、キュウリ、サヤインゲン、ナス、トマト、オクラ、ピーマン、ズッキーニ、モロヘイヤ、サツマイモ、カリフラワー、青ネギ、カブ、カボチャ、セロリー、大根、冬瓜、ニガウリ、ニラ、もやし

<果物>

トロピカルな果物が豊富にある。

バナナ、パパイア、マンゴ、アボカド、ドリアン、ジャックフルーツ、マンゴスティン、メロン、スイカ、パイナップル

輸入の果物もオレンジ、グレープ、リンゴ、みかんなど種類、量とも豊富である。

<魚介類>

スーパーや市場で魚介類を扱っている。大きな市場ではマグロ、イカ、アジなど新鮮で刺身のできる魚が比較的安く入手できる。輸入された冷凍サーモンも市場で買うことができる。

<調味料>

ほとんどの調味料が手に入る。

<油>

国産の食用油のほかオリーブ油、欧米産コーン油、マーガリンなどがある。

<嗜好品>

フィリピン産のサンミゲルビール、ラム酒は有名。国産のブランデーもあるが、ワイン、ウイスキー、ブランデーはほとんど欧米から輸入されている。

(3) 食料の入手

日本食品や調味料を扱う専門店があり割高ではあるが一通り揃えることができる。一般のスーパーでも醤油はシンガポール産の「キッコーマン」があり、日本のマヨネーズ、酢、乾物なども取り扱っている。

現地の主な食材店は下記のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Daruma
- ・Fuji Mart
- ・Okame
- ・Seikyo
- ・Yamazaki

・New Hatchin

4-3 食器、調理器具

(1) 食器、調理器具などの入手

ほとんどのものが現地で調達できる。

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具など

使い慣れたすりばち、蒸し器、飯台、菜ばし、和食器類(茶碗、茶碗蒸し用の器、重箱、湯呑み、茶托など)、盆、包丁の砥石、出刃包丁、子供用弁当箱などを持参しても良いが、日本食材店や100円均一ショップなどでも入手可能である為高い運賃をかけて日本から運ぶより、現地で購入するのが得策である。

5. 生活用品の購入



5-1 家電製品

大型電気店や、デパートで、ミキサー、キッチンスケール、キッチンタイマー、コーヒーマーカー、テレビ、オーディオ、DVDプレーヤー、冷蔵庫、洗濯機、掃除機、扇風機、パソコン、ノートパソコンなどが購入できる。フィリピン製の炊飯器はあるが、米食にこだわるのであれば日本の炊飯器を持参すると良い(変圧器が必要な場合が多いので注意)。また体重計は日本から持参したほうがベター。

5-2 家具

家具・インテリア関連の店は数多くある。アジア・ヨーロッパ各地から輸入されたものも多い。

5-3 日用品、雑貨

日用品は、スーパー、デパート、小売店で容易に購入できる。またモール内には数多くの雑貨店がある。また、100円ショップのようなものもある。フィリピンでは日本の書籍店が無いため、気に入った本があれば持参すると良い。歯ブラシは大きくて使いにくい為、日本で購入したほうが良い。

5-4 工具、素材

工具やDIY用品は日本ほど種類は豊富ではないが、基本的なものはひとつとおり揃えられている。

6. 金融機関



6-1 金融機関

(1) 銀行

銀行で外貨・現地通貨の個人口座が開設できる。

最近では街中にもATMが設置されている。暗証番号などを押すナンバーボタンが周囲の人から見えている状態であるなど、設置場所は必ずしも安全なところとはいえないので、現金の

引き出しには十分に注意し、少額の場合だけ使用すること。また、銀行の現金補充が間に合わず、お金を引き出せないこともある。

良く利用される銀行は下記のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。

- ・Bank of the Philippine Islands (BPI)
- ・R C B C

(2) 口座の開設と閉鎖

3種類の身分を証明するもの(パスポート、ID、運転免許証など)を銀行に持っていき、開設したい旨を係の人に伝え、口座を開くことができる。ID写真も必要。

(3) 小切手

さまざまな支払いに小切手がよく利用される。当座預金口座を開設すると、数日～数週間で小切手帳を発行してもらえらる。

(4) 換金方法

主要通貨(日本円を含む)からペソ貨への両替は、銀行、デパートや市内の替所(Money Changer)で、換金することができる。

(5) キャッシュカード、クレジットカード

新生銀行や City Bank の口座で、フィリピン国内のATMで引出せるカードもあり。換算率や手数料は高めで、1回の引き出し上限がある(2万ペソ程度)。

(6) その他

TCはあまり普及していない。

日本の銀行口座のインターネットバンキングは日本人間の決済に便利である。

6-2 クレジットカード

中級以上のホテル、レストラン、土産店を含む商店のほとんどでクレジットカード(VISA, MASTER, AMEX, JCB 等)が使用可能。但し、5%程度の手数料を上乗せされる場合もある。

7. 交通事情



7-1 交通手段

(1) 一般事情

首都圏の移動手段は主に車輦になるが、市内の道路の混雑は年々悪化している。

< タクシー >

旅行者には最も一般的。料金はメーター制で初乗り 500メートルが 40ペソ。

タクシーに乗る際、メーターを使用しているか確認し、使用していない場合は使うように言う。

ただし、タクシー関係の犯罪も多く、特に夜間の流しタクシーの一人使用は可能な限り控える。

ちなみにホテルで頼むタクシーは料金がやや高いものの比較的安全である。

< ジープニー >

フィリピンで最もポピュラーな乗り物。料金はタクシーよりかなり安く、初乗り 3 キロが 8ペソ。

車体に運行している区間が書いてあり、目的地に応じて乗る車を選ばなくてはならないので、

慣れない旅行者は乗りこなすのが難しい。

< 鉄道 >

国有鉄道は走っているが本数も少なく邦人で利用する者はほとんどいない。LRT と呼ばれる高架鉄道は北のモニュメントから南のバクラランまでタフト通りの上を一直線に走っている 1 号線とマニラ中心部のレクトから東のマリキナまでの 2 号線がある。またエドサ通りに沿って敷かれているのが MRT である。どちらも一般庶民の足となっている。

< 長距離バス >

タクシー、ジープニー同様、市内各地でよく見かける。料金体系はジープニーと同じだが停留所もあり車掌もいる。特に長距離バスは現地の人達にとっては地方へ行く重要な交通手段だが、安全上、短期滞在者の利用はお勧めできない。

< 国内航空 >

航空会社は数社ある。主な会社は、フィリピン航空、エアー・フィリピン、セブ・パシフィック航空である。これらの航空会社は国内の主要都市間を運航している。

(2) 空港から市内への移動

空港タクシー会社の受付カウンターに行き、そこで目的地を告げ、所定の料金(マカティ市内までならば 350~550 ペソ程度)を支払い、領収書を持ってターミナル前の道路にある各会社のスタンドに行き、係員に領収書を見せて配車を依頼する。流しのタクシーは絶対に使用しないこと。

(3) 自家用車を利用する場合

交通マナーは、あまり良くなく、日常的に渋滞が起きているマニラでは、自分で運転するのは大変である。運転手を雇うのが一般的である。特にマカティ市内は一方通行の道路が多いため慣れるまで大変である。

(4) レンタカーなどを利用する場合

レンタカーは運転手付きで利用するのが一般的。

主なレンタカー会社は下記のとおり(詳細は Part3 イエローページを参照)。

 Encarline Driver & Car services

・Peninsula Rent-A-Car

・Grace Car Services

(5) 地図

主要書店で各種の地図が売られている。

7-2 交通事故、盗難

(1) 対処方法

最寄りの交通警察官(Traffic Police)に連絡する。車両事故は警察官を呼びレポートを書いてももらわないと保険がおりないので、要注意。

(2) 救急病院

24 時間体制の病院の救急外来を利用する。公的な救急車はないが、病院救急車を呼ぶことは出来る。ただし、自家用車等を利用するほうが確実に早い。緊急時の対

応は、地方の州都の病院であれば、基本的な応急処置は可能。

(3) 車両の盗難、車上荒らし

車両の盗難や車上荒らしは多いので、施錠は忘れないこと。乗車中も必ずドアロックを施し、窓を閉め、一時停止の際には周りの状況に気を付けるなどの注意が必要である。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

車は右側通行である。交通違反には、信号無視、駐車違反、路線違反、スピード違反、歩道駐車、などがある。また、メトロ・マニラでは一般車に適用される「カラーコーディング」という規則があり、ナンバープレートの末のナンバーにより週に1度、次のとおり使用禁止日がある。祝日、土曜日と日曜日は適用外。

使用禁止日：	月曜日	1と2
	火曜日	3と4
	水曜日	5と6
	木曜日	7と8
	金曜日	9と0

(2) 罰金、罰則

国が定めている罰則、罰金がある。主な罰則は信号違反、携帯電話を使用しながらの運転が罰金(500ペソ)、シートベルト未着用が罰金(500ペソ)、駐車違反が罰金(150ペソ)などである。支払い方法に関しては、その場で交通警察官により違反チケットが切られるので、指示に従うこと。出頭場所、日時、罰金などはチケットに記されている。

(<http://www.lto.gov.ph/finest.html>を参照)

7-4 車の修理

(1) 部品

ほとんどの部品は入手できる。但し、日本から持ち込んだり、現地で生産していない車種の部品は日本から取り寄せなければならないので、割高で時間もかかる。

(2) 修理工場

技術水準に問題はないが、すぐに故障してしまうことがあるので、信頼のおける工場に依頼したほうがよい。また、自動車メーカーのサービスには修理項目も含まれているので、自動車メーカーに修理を依頼してもよい。

主な修理工場は下記のとおり(詳細は Part3 イエローページを参照)。

 Yellow Page ・ Rapide

8. 通信



8-1 電話

(1) 一般事情

国内・国際電話ともにホテルの客室の電話、空港やデパートなどの公衆電話などからもかけられる。カード式公衆電話は各社専用のテレホンカードを購入する必要がある。テレホンカードはコンビニやデパートなどで購入できる。携帯電話が普及しており、レンタルも可能。

(2) 国内電話

カード式公衆電話での市内通話は2分間3ペソ。固定電話では基本料金に含まれている。市外通話の料金は距離、時間帯により異なる。

(3) 国際電話

オペレーター(ダイヤル108)を通すか、直通でかける。ダイヤル直通の場合は、“00”、国番号に続けて“0”なしの市外局番、相手の番号をダイヤルする。

(4) 携帯電話

携帯電話はよく普及しており、レンタルも可能。フィリピンでは通信方式が異なるため、日本から持ち込んだ携帯電話は使用できないケースが多い。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

普及している。ファクシミリ機は電気店などで購入できる。

(2) テレックス

該当情報なし。

(3) 電報

該当情報なし。

(4) インターネット

インターネット人口は近年急増しており、通信環境は日本ほどではないが、DSL 回線も整備されてきている。フィリピン各地の主な都市には、インターネットカフェが数多くあり、多くのホテルでも、ブロードバンド対応インターネット接続可能である。

接続コネクタの形状は日本と同じモジュラージャックである。現地にはインターネット接続プロバイダーが数多くある。料金はプロバイダーや契約形態によって異なる(詳細は Part3 イエローページを参照)。



- ・PLDT myPAD
- ・Sky Internet
- ・Infocom Technologies, Inc.
- ・Pacific Internet

8-3 郵便

(1) 一般事情

国内郵便料金で封書は重量によって異なるが最低料金は20gまで7ペソ。州内、州外で料金は異なる。国際航空郵便は、はがきは一律13ペソ、日本までの封書は20gまで20ペソ、50gま

で40ペソで、所要日数は5～8日間。

(2) 課税

該当情報なし。

(3) 国際宅配サービス

電話で集荷を依頼できる。民間の宅配サービス業者と DHL、OCS、FedEx などがある。郵便局による EMS も利用できる（詳細は Part3 イエローページを参照）。2011年10月現在、JALの預入荷物の規制が緩和され、エコノミークラスでも1個あたり23キログラムを2個までの預け入れが可能。



・DHL

・OCS

(4) 日本からの郵送

日本からフィリピンへの宅配サービス「バリックバヤンボックス」がある。ダンボールのサイズによるが、ダンボール1個から、1万円程度で Door to Door で送付可能。時間は2-3週間程度。詳細は以下のリンク先参照。

<http://www.technohi.com/jp/index.html>

<http://www.cellphone.ph/DoorToDoor/index.html>

<http://www.pchannel.jp/doortodoor/doortodoor.html>

9. コンピューター



9-1 ハード、ソフト

(1) 調達の方法

海外で部品を購入し、国内で組み立てられた製品が多数販売されており、価格も日本とたいして変わらない。ただし、ノートブック型のパソコンは数が限られ、価格も高い。周辺機器のプリンター、ケーブル、消耗品であるCD-R、DVD-Rなども多数販売されている。

日本語仕様のパソコンは販売されていないが、ソフト次第で日本語入力への変換は可能なので不自由さは感じられない。

(2) 使用の際の注意

現地の電圧は不安定なのでスタビライザーを使用したほうがよい。

(3) 修理

修理は可能だが、修理後再び壊れることがよくあるので、あまり勧められない。

10. 職場環境、勤務条件



10-1 職場環境、勤務条件

(1) 就業時間

官庁では8:00～17:00(昼休みは12:00～13:00)で、一般の企業は9:00～17:00(昼休みは12:00～13:00)。

(2) 有給休暇

年間10～60日。

(3) 執務室

局長以上は個室となる。

(4) 通勤事情

現地の人は、MRT, LRT, バス、ジープニー、乗り合いタクシーを利用しての通勤が一般的。
JICA職員はタクシー、自家用車で出勤するケースが多い。

11. 出入国手続き



11-1 入国

(1) 空港施設概要

マニラ国際空港にはターミナル1、ターミナル2、ターミナル3がある。

ターミナル2はフィリピン航空を利用する場合、ターミナル3は主要なものでANA及びセブ・パシフィック、それ以外の航空便はターミナル1となる。

(2) 入国手続き書類

入国/通関カード、パスポートが必要である。パスポートは6ヶ月以上の残存期間が必要である。

(3) 入国審査

入国/通関カード、パスポートのチェックのみ。

(4) 税関検査

段ボール箱は、基本的に内容物の確認が行われる。入国・通関カードを係員に提示し、サインをもらう。このカードは、ゲートのところで、別の係員に提出することになる。

(5) 空港内での留意点

ゲート出口では、係員によるバゲッジ・クレーム・タグのチェックがある。

(6) 出迎え

該当情報なし

(7) 空港からの主な交通手段

空港タクシー会社の受付カウンターに行き、そこで目的地を告げ、所定の料金(マカティ市内までならば 350~550 ペソ程度)を支払い、領収書を持ってターミナル前の道路にある各会社のスタンドに行き、係員に領収書を見せて配車を依頼する。流しのタクシーは絶対に使用しないこと。

11-2 出国

(1) 出国時の概要

マニラ国際空港にはターミナル1、2、3がある。

(2) リコンファーム

基本的に、航空券のリコンファームは必要ない。

(3) チェックイン

通常、出発時刻の2時間前となっている。

(4) 空港利用税

空港税は1人750ペソを支払い、領収書となる半券を搭乗券に添付してもらおう。

(5) その他の留意点

一般旅券保持者の長期滞在者が、一時出国する場合は事前に再入国ビザの取得が必要である。

11-3 帰国手続き

(1) 帰国時に必要な事務手続き

該当情報なし。

(2) 車の処分

該当情報なし。

(3) 家財道具の処分

送付方法にはアナカン(別送荷物)と郵送とがある。

アナカンは旅行代理店もしくは航空会社で、日本までの航空券(どの航空会社でもよい)を提示して手続きするとよい。

郵送には航空普通小包、航空割引小包、船便小包、書籍専用小包(船便)がある。船便は、日本到着まで遅くて8カ月くらいかかることもあるが、料金は安いので、重量がかさみ、すぐに必要としないものを送るのに適している。航空便は割引小包の利用を勧める。小包は1個につき20kg以下とする。

アナカン、郵送のいずれのケースも通関検査があるため、荷物を空港または郵便局へ持参すること。

(4) 住宅の明け渡し

入居中に住居や付属品に与えた損害に対する賠償を家主から請求されることがある。付属の家具の持ち出しは禁止。また、公共料金支払いの決済を忘れずにする。

(5) 外貨持ち出し規制

外貨の持ち出しは無制限

12. 治安、 緊急時の心得



生命・財産に直結することでもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。

12-1 暴動、クーデターなど

(1) 一般事情

フィリピンでは一般に貧富の格差が大きく、失業率も高いため、窃盗や強盗、殺人などの一般犯罪が多い。更に銃規制が十分に機能していないことから、特に銃やナイフなどの凶器を使用した犯罪の多い社会となっている。また、歴史的に南部のミンダナオ地域でキリスト教徒とイスラム教徒との紛争が継続しているほか、各地で共産勢力がゲリラ活動を行っているなど、国内にはさまざまな治安上の問題を抱えている。ショッピング・モール、バス・船のターミナル、繁華街、観光スポット等でのスリ、引ったくり、置き引き、睡眠薬強盗が多発している。主な犯行手口は、話術巧みに近寄り、ホテルや自宅に誘い、睡眠薬入りの飲食物を勧めて眠らせ、その間に所持品を盗むというもの。手口が非常に巧妙になってきている。2006 年中に強盗等

によって日本人が死傷した事件が6件発生するなど、引き続き日本人が被害者となる凶悪犯罪が発生している。また外国人を狙った誘拐の脅威が全国的に高いので注意が必要である。

また異性関係、覚醒剤等をネタとした恐喝・強請事件も発生している。鞆等に白色の粉末を忍び込まされた後、警官(らしき人物)から尋問を受け、金品を要求されるなどの手口。

在比日本人による日本人を対象とした異性関係及び覚醒剤絡みの恐喝・強請事件も噂されている。

(2) 対処法

大使館による連絡網がある。テロ発生時の避難方法、場所などについては、日本大使館の勧告または指示を待つこと。

12-2 強盗、盗難

(1) 一般的治安状況

治安はあまり良くない。スリ、強盗、ひったくり、置き引きなどが多発しており、注意が必要である。

(2) 住宅の防犯対策

建物によってはガードマンが入口で出入りする人をチェックしている。入居後は、鍵を新しいものに取り替えたり、もう一カ所増やしたりすると安心である。また、下のほうの階に住む場合は、窓に鉄格子などを入れたほうがよい。

(3) 市中での防犯対策

テロ事件や不測の事態に巻き込まれないよう公共施設(バス・ターミナル等)、ショッピング・モール、ディスコ、ナイトクラブ等不特定多数の人が集まる場所にはできる限り近づかないこと、また、欧米の大使館等欧米権益に関係した場所等には近づかないようにし、外出する際には十分な警戒を行うほか、周囲の状況やその他の動向にも十分注意する。

- ・ テレビ、ラジオ、新聞等での最新の治安関連情報の入手に努める。
- ・ 財布の中身が見えるような方法で現金を取り出したり、雑踏の中で高価なものを持ち歩くなど犯罪を誘発する環境を作らない。一度に多額の現金を換金しない。また、万が一の場合のため、財布とは別に適当な金額の現金をポケットに入れておく。
- ・ 歓楽街や人通りの少ない裏通り等の一人歩き(特に夜間)は避ける。
- ・ 見知らぬ人から日本語等で親しそうに話しかけられた場合には慎重に対応する。
- ・ タクシーを利用する場合には、信用のおけるタクシーを利用する。最寄りの大規模ホテルから乗るとか、地理に明るい友人と同乗するなどする。
- ・ 夜間の空港使用は出来る限り避ける。
- ・ 生命と身体の安全を最優先する。万一被害にあった場合には絶対に抵抗しない。
- ・ ホテルの部屋に JICA の関係者を名乗る者から、お金(3,000 ペソ程度)が必要なので工面してほしいという内容の電話がかかる事件が頻発している。万一かかってきた場合には、内容によらず断る。
- ・ 空港でのチェックイン後に行われるセキュリティチェックにおいて、係員が財布を出せ、ベルトをはずせなどと言いながら、財布から中身の一部を抜き取るという事件が起こっている。

財布、携帯電話等の貴重品はあらかじめかばんの中に入れ、セキュリティチェックを通すようにする。

(4) 注意すべき場所、危険地域

フィリピンでは、全国的に、反政府イスラム勢力(MILF)及び反政府共産主義勢力(CPP、NDF、NPA 等)の活動が活発である。これら反政府勢力は、必ずしも末端まで統制が取れていないこともあり、地方部では、上記首都圏での注意事項に加えて、十分な安全対策措置が必要となっている。

地方部で業務を行う場合には、担当所員と十分な打ち合わせを行い、事前に当該地域及び移動経路に関する治安情報を必ず入手すること。

(5) 被害時の心得

強盗などに遭遇した時は、抵抗せず、ある程度の金品をとらせて逃走させる。抵抗して金品を渡さないと、銃器を持っていることが多いため、身体に危険が及ぶことになる。

12-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況

火災は日常的によく起きている。特にスラム街で発生した場合、大火事になる事が多くある。大抵の原因は漏電である。

1991年のピナツボ火山噴火や2006年の南レイテ州での大規模地すべりが代表するとおり、フィリピンでは台風、火山、地震と、世界でも自然災害が多い。マニラ首都圏においても、台風・大雨による洪水が頻繁に発生し、深刻な交通渋滞を引き起こしている。熱帯性低気圧が突如フィリピン沖で台風となるため、早めの情報収集が重要。また、自然災害そのものに加え、日頃から災害による交通渋滞、停電、断水等に対する心構え及び対策をとる必要がある。

(2) 防災対策

日ごろから食糧の備蓄や非常用物資の備蓄、金銭の貯蓄などに心がける。

(3) 被災時の心得

緊急(事件、火事、救急車)は117番。

12-4 緊急連絡先電話番号

・日本大使館: 551-5710

551-5786(邦人保護ホットライン)

・緊急(事件、火事、救急車): 117

・医療情報については以下URLを参照

<https://libportal.jica.go.jp/fmi/xsl/library/public/data/medical-p.html>

13. 社交



13-1 風俗習慣

招待する時もされる時も、ほとんどの場合、ホテルの宴会場やレストラン、市内のレストランを利用する。

13-2 パーティーでの留意点

欧米式マナーとエチケットを心得ていれば、礼を失することはない。

13-3 来客時の留意点

夫人はホステス役に徹し、台所にこもりきりにならないこと。

イスラム教徒の訪問客には、豚肉製品を使った料理を出さないこと。

フィリピン人は招待していない友人を連れて来ることも多いが、柔軟に対応すること。

13-4 訪問時の留意点

日本の絵はがき、小瓶入りの香水、花束、チョコレートなど、ちょっとしたプレゼントがあるとよい。

13-5 禁止されている言動(タブー)

該当情報なし。

13-6 日本人会

マニラ日本人会がある。1957年3月にマニラ日本人会倶楽部として設立され、1976年5月にマニラ日本人会として証券取引委員会 (SEC) より認可された非営利団体である。大使館付属マニラ日本人学校、日本人診療所を運営し、図書館などの施設もあり、ほかにクラブ活動、スポーツ大会や盆踊り大会などの行事も催している。

13-7 JICA帰国研修員同窓会

フィリピンの帰国研修員の同窓会は下記の通り。

・PHILIPPINES-JAPAN FELLOWS ASSOCIATION (PHILJFA)

会長 Atty. Ernesto P. Martinez Tel./Fax 521-4027

また、青年招へいプログラム参加者で構成される帰国青年同窓会も別途活動を行っており、青年招へいプログラムの出発前現地研修にボランティアとして協力するなど、組織的に活動している。

・PHILIPPINE ASEAN-JAPAN FRIENDSHIP ASSOCIATION FOR THE 21ST CENTURY, INC. (PAJFA-21)

会長 Evangeline G. Lawas

13-8 現地の人々との交流

一般の人々は、日本人に対し概して非常に親日的なので、友好関係を築きやすい。

13-9 フィリピン人JICAエキスパート会

フィリピンに赴任しているJICA専門家相互の親睦を図り、専門家のみなさん、JICAフィリピン事務所との協調のもとに業務上や生活上の問題解決にあたり、赴任されたみなさんが楽しく有

意義な生活を送り、フィリピンに来てよかったと思えるよう、そのお役に立つような活動を目指しています。http://manilaexp.web.fc2.com/

14. 教育



14-1 教育事情

(1) 一般事情

もともとフィリピンは教育熱心な国で教育水準は高いといわれており、東南アジアの中で比較しても識字率が93.3%と高く、2011年からは5歳から12歳まで2011年からは5歳から12歳までの初等教育の義務教育化など、発展途上国としては法制度的にも整備されている。フィリピンにおける正規の学校教育の構造は初等教育(小学校)、中等教育(中学校、高等学校)、高等教育(大学)の3段階構成からなっている。初等及び中等教育が正規の無償教育で公立学校の授業料は無料。初等教育(小学校)は通常6年、私立の一部が7年、中等教育(高等学校)は4年、高等教育(大学)は4～6年である。

(2) 日本人学校

Yellow Page 大使館附属マニラ日本人学校がある。(詳細はイエローページを参照)。

(3) 現地校、外国人学校

現地の学校では全段階で公用語である英語とフィリピン語の2言語による教育が実施され、国民教育も必修科目となっているため、外国人が、現地の学校で学ぶことはあまりない。英語で教育する外国人学校は複数ある(詳細はPart3イエローページを参照)。

Yellow Page ・Brent International School
・International School Manila

(4) 幼稚園

日本人子弟が通える幼稚園、インターナショナル幼稚園、プレスクールも多数あり(詳細はPart3イエローページを参照)。

Yellow Page ・オイスカマニラ日本語幼稚園

14-2 教育関係施設

(1) 図書館など

マニラ日本人会や日刊マニラ新聞カルチャーセンター内に図書館が設置されている。

Yellow Page ・National Library of the Philippines
・日刊マニラ新聞カルチャーセンター
・マニラ日本人会

15. 家庭の使用人



15-1 一般事情

フィリピンでは現在でも人件費が比較的安いので、日本人家庭でも家事を担う家政婦や運転手を使用人として雇うことが多い。

15-2 運転手

(1) 雇用

通常、私用車は持ち主自身が運転・管理しているが、個人の運転手を雇用することもできる。運転手を雇う場合は、前任者からの引き継ぎや知人の紹介などによる方法、レンタカー・運転手派遣会社を通す方法がある。面接の上、必要ならば試験運転をしてもらい、技術やマナーを見る。トラブルに備え、契約書を作成する。賃金の相場は、月15,000ペソ前後である。

一般的な契約事項は次のとおり。

- ・賃金、超過勤務手当、通勤手当、ボーナス、退職金、食事代、交通費、その他の手当、昇給、支払い方法など
- ・労働時間、休日など
- ・飲酒運転、無断欠勤、遅刻、自動車の無断使用、不正行為などの禁止事項解雇条件など

(2) 日常管理

安全運転、車輛の維持点検、清掃など

(3) 教育指導

運転マナーと時間を守ることにについては、当初から指導する必要がある。

(4) その他の留意点

走行距離、ガソリン代などを記録する運行日誌(ノート)を作っておくと良い。

15-3 家政婦 / 夫

(1) 仕事の種類と人数

コンドミニウムの場合、掃除、洗濯、ベビーシッターなどの業務を住込みまたは通いで1人雇用するのが一般的。ただし、一人3役果たせない人も多く、特に戸建の場合は複数人使用している。

(2) 雇用

前任者からの引き継ぎか、知人の紹介などを通して雇用するのが望ましい。

賃金は、通いか住込みかで異なるが、住み込みで月7,000～9,000ペソである(通いのほうが割高になる)。

トラブルに備え、契約書までとは言わないが、同意書を作成したほうがよい。

同意書の内容事項は次の通り。

- ・賃金、超過勤務手当、通勤手当、ボーナス、退職金、食事代、交通費、その他の手当、昇給、支払い方法など
- ・労働時間、休日など
- ・仕事の内容、禁止事項、解雇条件など

(3) 日常管理

仕事の結果に満足できない場合は、その都度きちんと指導するように心がける。

15-4 庭師、ガードマン

庭師は、必要に応じて年に数回依頼したり、週に数回(定期)の契約をしたりと、家庭によってさまざまである。仕事は庭の清掃と水まきなどで、本格的な技術がある人は少ない。

ガードマンは必要に応じて(一戸建ての場合など)雇用できる。

16. メディア



Yellow Page

16-1 新聞、雑誌

(1) 現地発行の日刊紙

日刊マニラ新聞がある。

詳細はPart3イエローページを参照)。

(2) 日本の日刊紙

購読申し込みはマニラのOCSで行う。

(詳細はPart3イエローページを参照)。

(3) 欧米紙 / 誌

新聞は一般にはあまり販売されていませんが、主なホテルで購読申し込みができる。

また、『TIME』『Newsweek』などの週刊誌や、『Reader's Digest』なども店頭売りしている。

(4) 日本の雑誌、書籍

日本の雑誌、書籍を購入できる店もあるが、OCSなどを利用して購入できる。

16-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

国営のラジオ放送局を含め数多くのラジオ放送局がある。

(2) NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

NHKワールド・ラジオ日本の東南アジア向け放送を受信できる。ほぼ1日中、日本語の放送がある。周波数が変わることがあるので、周波数表を入手の上、確認する。

<ラジオジャパン問い合わせ先>

・NHK国際放送局企画編成部

所在地: 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話: 海外から: +81-3-3465-1111 (平日 / 日本時間10:00 ~ 19:00)

日本国内から: 0570-066066

(NHK視聴者コールセンター / 24時間受付)

E-mail: nhkworld@nhk.jp

<周波数表、番組表の入手>

URL: http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide_j.html

(周波数表、番組表確認)

FAX: +81-3-5454-0888 情報番号260

(日本語放送の周波数表・番組表FAX サービス)

郵送: 上記NHK国際放送局企画編成部に請求する。(無料)

(3) 聴取可能なその他の外国放送

該当情報なし

16-3 テレビ

(1) 地上波放送局

地上波のチャンネルは数局ある。

(2) 衛星放送、ケーブルテレビなど

一般的には、ケーブルテレビ局に電話をして、ケーブルを接続してもらう。



(詳細はPart3イエローページを参照)。

- ・Sky Cable
- ・Global Destiny Cable
- ・Home Cable

< NHKワールド・プレミアム問い合わせ先 >

- ・(株)NHK情報ネットワーク「カスタマーセンター」

所在地: 〒150-8042 東京都渋谷区宇田川町7-13

電話: 海外から: +81-3-5458-6601

- ・番組表

URL: <http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/index.html>

FAX: 海外から: +81-3-5454-0888 情報番号258 (週間番組表FAXサービス) (3) テレビ受信

受信方式はNTSC方式。衛星放送用屋外アンテナを張ると、装置しただけではCNN、BBC、NHKなど、各国の放送が受信できる。

17. スポーツ、趣味 語学学習



17-1 スポーツ

常夏の南国という気候から屋外スポーツはあまり人気がない。最も人気のあるスポーツは、バスケットボール、ビリヤード、バドミントン、ボクシングなど。ボクシングやビリヤードは世界チャンピオンを多く輩出している。バスケットボールはアジアで初めてプロリーグを立ち上げ、国民的人気を誇っている。

(1) ゴルフ

フィリピンでは日本よりは安くプレーできる。メトロ・マニラ市内にも2~3のゴルフ場がある。主なゴルフ場は以下のとおり(詳細はイエローページを参照)。



- ・Alabang Country Club
- ・Canlubang Golf & Country Club
- ・Manila Golf & Country Club
- ・Wack Wack Golf & Country Club

(2) テニス、フィットネス

ジムはホテルやオフィスビル内にもある(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Fitness First
- ・Makati Sports Club, Inc.

(3) その他のスポーツ

比較的安くダイビングスポットまで行けるので、スキューバダイビングなどマリンスポーツが日本人に人気がある。

17-2 趣味

在外日本人を対象としたカルチャーセンターがあり、美術教室、フォークギター教室、クラフトなどの各種講座が開講されている。また在比日本人の中では、テニス、ソフトボール、ラグビーなどのチームがある。その他個別には、ジム、ヨガ、クライミング、ダイビング、ゴルフ、柔道、空手等をすることができる。

17-3 語学学習

(1) 語学学習施設

市内にはフィリピン語(公用語、現地語)、英語、フランス語、イタリア語などの語学学校がある。授業時間は毎日あるものから隔週、午前、午後とさまざまである。

フィリピン語、英語の主な語学学校は次のとおり。(詳細はPart3イエローページを参照)。

<フィリピン語>



- ・Daily Manila shimbun Cultur Center(日刊マニラ新聞カルチャーセンター)

<英語>

- ・Berlitz Language School

<フランス語>

- ・Alliance Francaise de Manille

<スペイン語>

- ・Instituto Cervantes

(2) 家庭教師

家庭教師による語学学習も可能である。学校に通うより費用は高くつくが、その分時間の融通がきき、働きながら勉強する人には向いている。

18. 観光



18-1 地方旅行の留意点

特にミンダナオ地域は外務省より渡航情報(危険情報)が発出されているので、十分に情報収集や安全対策に気をつける必要がある。


18-2 主要観光地・保養地

外国人の国内旅行に関する規制は特にない。滞在ビザの有効期限を確認し、旅行中はパスポート、身分証明書を携行すること。

一般の旅行ガイドブックなどに多数紹介されているので、利用するとよい。

地方の主なホテルは下記のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。

<セブ>

-  Yellow Page ・Marriot Hotel
- ・Cebu Midtown Hotel
- ・Waterfront Hotel

<ダバオ> ミンダナオ島は治安上の理由からJICA関係者の渡航を制限している。

- ・Marco Polo Davao
- ・Waterfront Hotel
- ・Casa Leticia
- ・Apo View Hotel

<バギオ>


- ・Golden Pine Hotel
- ・Prince Plaza Hotel
- ・Baguio Country Club

<イロイロ>

- ・Hotel Del Rio
- ・Four Season Hotel

18-3 旅行代理店

日本人を対象とした旅行代理店が多数ある。国内旅行の手配のほか、各種パッケージツアーの募集も行っており、価格・サービスは旅行会社によってさまざまである(詳細はPart3イエローページを参照)。

-  Yellow Page ・Best Travel
- ・Discovery Tours
- ・Universal Holidays, Inc.(UHI)

19. 私財の輸送、引き取り、購入



 Yellow Page

19-1 家財道具

(1) 輸送会社

日本人経営の会社、日本国内の輸送会社との提携会社など、多数の輸送業社がある(詳細はPart3イエローページを参照)。

- ・Nippon Express Philippines Corporation
- ・Sagawa Express Philippines, Inc.

(2) 輸入手続き

アナカンの引き取りに必要な書類は、Airway Bill、航空会社からのアナカン到着通知、パスポートである。それらの書類を持参して空港貨物倉庫へ行き、自分の荷物を探し出す。その際、内容品の抜き打ち検査がある。その後、空港税関長の引き取り許可を受け、税金、保管料などを支払って引き取り終了となる。

なお、空港税関で作成される書類など、アナカンの引き取りの過程はかなり煩雑なため、輸送会社を通すのが賢明である。

(3) 輸入貨物の受け取り港

マニラ空港など。

19-2 自動車

(1) 一般状況

新車、中古車とも現地で容易に購入できるが、日本と比べ、新車・中古車共に非常に価格が高い。

(2) 輸入手続き

輸入代理の会社を通じて、日本車を含む各国の車両を輸入できるが、時間と高額な輸入税がかかるため、現地で購入することを勧める。

(3) 現地での購入

新車を購入する場合は、現地ディーラーに必要な書類を作ってもらい、登録までの手続きをしてもらう。中古車の場合でも、必要な書類が整えば、問題なく購入できる。中古車を購入する際には日本の中古車市場とは異なり、メーターが操作してあったり、故障箇所があったりして、購入後のメンテナンス費用がかさむケースもあり、十分注意が必要。

必要な書類

- ・Deed of Sale (売約証書)
- ・Official Recciept –OR (登録した時の領収書)
- ・Certificate of Registration –CR (登録証明書)
- ・PNP Motor Vehicle Clearance (盗難車ではないという証明書)
- ・Tin No. (所得税を払う時の番号)

(4) 自動車登録

車両登録は1年ごとに更新しなければならない。強制保険に加入しているか、エンジン番号、車体番号などの確認を受ける程度である。新車を購入の場合は、購入時に3年間分の登録料をとられる。

(5) 免許証取得

国際免許証で運転することはできる。現地での免許取得には、日本の免許証を持参し、日本大使館で翻訳証明を受けたあと、視力検査、ドラッグ検査に通れば、即日取得できる。

(6) 保険、税金

保険には自動車登録に必要な強制保険と任意の第三者賠償責任保険とがある。保険会社へ電話をして手続きを行なう。新車購入時には、通常ディーラーを通して保険をかけられる。事故の際は、保険会社と警察へ連絡し、警察から事故証明書を発行してもらう。

20. 地方都市



【ルソン島】

ルソン島の北部にあるビガンはフィリピンの中で最もスペイン情緒が残る町。コロニアル時代の古い建物が立ち並ぶ街並は世界遺産に登録されている。

バギオは標高1400mの高原にあるため、3～5月の夏の間はマニラからの避暑客が多く訪れる。

その他：ビガン、ナガ等

【ビサヤ諸島、その他】

1521年、探検家マゼランが上陸した場所として、知られているのがセブである。同時にここはカトリック信仰の始まりとなった。近年はビーチリゾートとして急速に観光化が進んだが、長い歴史がつくり出した建築物がいたるところに点在し、見どころも多い。

その他：イロイロ(パナイ島)、ボラカイ島、ボホール島、ドゥマゲッティ(ネグロス島)、プエルトプリンセサ(パラワン島)等

【ミンダナオ島】

ミンダナオ島は治安上の理由からJICA関係者の渡航を制限している。

ダバオはフィリピン最高峰のアボ山を背にしたミンダナオ島最大の都市である。

その他：サンボアング、カカヤンデオロ等

Part 3 イエローページ

特に記載がない限り、JICA事務所のあるMetro・マニラの情報を中心に掲載しています。

1. JICA事務所

所在地	40 th Floor, Yuchengco Tower RCB Plaza, 6819 Avala Avenue, Makati City, PHILIPPINES
郵便物宛先	P.O. BOX 1026, Makati Central Post Office, Makati City, PHILIPPINES
TEL/FAX	TEL: 889-7119 FAX: 889-6850
URL/E-mail	URL: http://www.iica.go.jp/philippine/index.html E-mail: pp_oso_rep@iica.go.jp

2. 日本大使館

所在地	2627 Roxas Blvd., Pasay City, Metro Manila, Philippines
TEL/FAX	TEL: 代表 551-5710 / 領事班直通 834-7508 / 邦人援護ホットライン 551-5786 FAX: 551-5780

3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	TEL: 代表 551-5710 / 邦人援護ホットライン 551-5786
警察	TEL: 117
消防	TEL: 117
救急車	TEL: 117

4. ホテル

■Mandarin Oriental Manila

Makati Avenue cor. Paseo de Roxas, Makati City
TEL: 750-8888 FAX: 817-2472
URL: http://www.mandarinoriental.com

■Somerset Salcedo Makati

H.V. Dela Costa cor. L.P. Leviste St., Salsedo Village, Makati City
TEL: 888-6668 FAX: 888-6655
URL: http://www.the-ascott.com

■Somerset Millennium Makati

104 Aquirre St., Legaspi Village, Makati City
TEL: 888-0505 FAX: 888-6655
URL: http://www.the-ascott.com

■Intercontinental Manila

No. 1 Avala Avenue, 1226 Makati City
TEL: 815-9711 FAX: 817-1330
URL: http://www.intercontinental.com-manila

■Manila Diamond Hotel

Roxas Blvd. cor. J. Quintos Jr. St., Ermita city of Manila
TEL: 526-2211
URL: http://www.dusit.com E-mail: dusitmnl@dusit.com

5. 不動産会社

■Genesis Properties & Sales Corp.

1753 Nicanor Garcia St., San Miguel Village, Makati City
TEL: 899-3211/890-3266 FAX: 890-9309/896-5257
担当: リンダ/グロリア

■Dao Realty Corporation (ダオ不動産株)

1506, 15/F Antel 2000 Cooperation Center,
121 Valero St., nr. Cor. Herrera St., Salsedo village, Makati City
TEL: 845-3355 to 60, 845-3449 日本語ライン: 843-1478 (田中) FAX: 845-3450

■Asahi Komuten Realty Corp. (あさひ不動産)

106Aguirre St., Legaspi Village, Makati city
TEL: 752-2062, 751-7409

■Honobono Corporation (ほのぼのコーポレーション)

505A Manila Bank Bldg., 6772 Ayala Ave., Makati City
TEL: 811-5555 FAX: 811-2222
担当: 屋良

6. クリーニング店

■ Cadbury's Laundry

1781 N. Garcia St., Makati City
TEL: 897-0693

■ Teves Dry Cleaning

4092 Gen. Mascardo St., Makati City
TEL: 843-3744, 844-1177

■ Lavandera Mo

G/F Grand Tower Bldg., L.P. Iyavista St., Salcedo Village, Makati City
TEL: 893-3412, 813-6273
料金: 60ペソ/kg (3kgより)

7. 美容院

■ Hairworks Salon

G/F BSA Tower, 108 Legaspi St., Legaspi Village, Makati City
TEL: 888-4817 to 17

■ James Cooper

2/F Dusit Hotel Nikko, Avala Center, Makati City
TEL: 810-5812, 892-1422

■ Jessie Mendez Salon

Parksquare 1, Avala Center, Avala cor. Makati Avenue, Makati City
TEL: 812-0369/0420

■ Salon de Manila

G/F LPL Towers, 112 Legaspi St., Legaspi Village, Makati City
TEL: 816-7920
URL: <http://www.salondemania.com>

■ J-HAIR

Unit 102-C G/F Cattleya Condominium 235 Salcedo St., Legaspi Village, Makati City
TEL: 812-6055
料金: カット 1,200ペソ

8. レストラン

< フィリピン料理 >

■ Zamboanga

1619 M. Adreatico St., Malate, Manila
TEL: 521-7345

食事をしながら華麗な民族舞台ショーが楽しめる。

■ Via Mare Oyster Bar

Level 1, Greenbelt 3
TEL: 757-4020

フィリピン料理とフランス料理の高級店。

■ Kamayan

47 Pasay Road, Makati City
TEL: 843-3604

カマヤンとは手掴みで食べるという意味。フィリピン各地に支店を持つ、伝統的な店。バンド演奏あり。

■ Barrio Fiesta

Makati Ave. cor. Valdez St., Makati City
TEL: 890-8814, 899-4020/21

■ Aristocrat

146 Jupiter cor. Saturn St., Bel-Air, Makati City
TEL: 895-0725, 899-1218

フィリピン各地に支店を持つ、伝統的な店。

< 日本料理 >

■ Yurakuen 有楽園

G/F Manila Diamond Hotel, Roxas Blvd. cor. De. J. Quintos St., City of Manila
TEL: 528-3000(Loc 1119)

■ Tsumura つむら

2/F 88 Corporate Center, Sedeno cor. Valero St., Salcedo Village, Makati City
TEL: 887-4848, 887-4849, 887-4850

■ Tsukiji 築地

900 Pasay Road, Makati City 築地ビル3階
TEL: 843-4285, 812-2913

■Benkay 弁慶	G/F Dusit Hotel Nikko, Ayala Center, Makati City TEL: 867-3333(Loc 3343 to 3345)
■Furusato ふるさと	1712 Roxas Blvd., Pasay City TEL: 525-1005, 523-4147
■Inagiku 稲ぎく	2/F Makati Shangrila, Ayala cor. Makati Avenue, Makati City TEL: 813-8888(Loc 7842)
■瀬利奈	Little Tokyo, Chino Roces Ave., Makati City TEL: 894-3855
■Shinjuku-Ramen 新宿ラーメン	ジャンボ店 7853 Hercules St. cor. Makati Ave., Makati City TEL: 890-6105 to 07
	パソントモ店 Makati Cinema Square 横 2277 Chino Roces Ave., Makati City TEL: 819-1242
■Ichiban-kan 一番館	7838 greimile Bldg., cor. Valdez St., Makati Ave., Makati City
< フランス料理 >	
■Champagne Room	G/F Manila Hotel, One Rizal Park, City of Manila TEL: 527-0011(Loc 1300)
■Le Souffle	Unit-B, The Fort Entertainment Center, Fort Bonifacio Global City, Taguig, Metro Manila TEL: 887-5108 to 09
< イタリア料理 >	
Cafe Maestro	1780 N Garcia St., Santiago Village, Makati City TEL: 899-7322, 895-7814 FAX: 899-7324
■Mi Piacce	G/F Peninsula Manila, Ayala cor. Makati Avenue, Makati City TEL: 887-2888(Loc 2947)
■Paparazzi	Mezzanine Level, EDSA Shangrila Hotel, 1 Garden Way, Ortigas Center, Mandaluyong City TEL: 633-8888(Loc 2922/2923) FAX: 634-7373
< スペイン料理 >	
■La Tienda	43 Polaris St., Bel-Air, Makati City TEL: 890-4123
■El Cirkulo	築地ビル Milkyway Bldg., 900 Pasay Road, Makati City TEL: 810-8735/2763 FAX: 817-4042 URL: http://www.elcirkulo.com E-mail: chefjaygamboa@elcirkulo.com
■Alba	38-B Polaris St., Bel-Air, Makati City TEL: 896-6950 to 51, 890-4372 URL: http://www.alba.com.ph E-mail: alba_resto@vasia.com
< 中国料理 >	
■Shang Palace	2F Makati Shangrila Hotel TEL: 813-8888 (Loc 7091)

■Tin Hau

2F Mandarin Oriental Hotel
TEL: 750-8888 (Loc 2422)

< 韓国料理 >

■Kava

62 Jupiter St., Bel-Air, Makati City
TEL: 895-0404, 899-0640

■Masan Garden

29 Polaris St., Bel-Air Village 1, Makati City
TEL: 896-5094/9395

9. 日本食材店

■Daruma

Unit 5, Plaza Cartimar, Cartimar Ave., Pasau City
TEL: 871-0420/0154

■Fuji Mart(富士マート)

●マカティ店

2nd Level, Walter Mart-Makati, Chino Roces Ave., Cor. Arnaiz Ave., Makati city 1230
TEL: 894-3812

営業時間: 10:00 ~ 21:00 日曜・祭日も営業

●ケソン店

Pasda Mansion 1/F, No. 77 Timoo Ave., cor Panav Ave., Quezon City
TEL: 373-0648, 410-0083

営業時間: 9:00 ~ 21:00 日曜・祭日も営業

■Okame(おかめ)

Park Square 2, Avala Center, San Lorenzo Village, Makati City
TEL: 815-6889

営業時間: 10:00 ~ 22:00

■Seikyo

G/F No. 4 Creekside Bldg. cor Amorsolo & Herrera St., Makati City
TEL: 817-8326

■Yamazaki(山崎)

2277 Fernando St. cor Pasong Tamo, Makati City
TEL: 893-2163

■Hatchin(はっちん)

●マカティ店

7602 Sacred Heart St. cor Metropolitan Ave., San Antonio Village, Makati City

TEL: 890-1649, 890-5038, 897-7207

営業時間: 8:00 ~ 19:00 日曜・祭日も営業

●カルティマル店

Unit 6 Cartimar Plaza, Leveriza St., Cartimar, Pasay City

TEL: 833-8905

営業時間: 7:00 ~ 17:00(月~土)、7:00 ~ 14:00(日)

●マビニ店

2119 A. Mabini St., Malate, City of Manila

TEL: 400-9478

営業時間: 9:00 ~ 22:00 日曜・祭日も営業

10. 金融機関

■Bank of the Philippine Islands (BPI)

BPI Head Office Bldg., Ayala Ave., cor Paseo de Roxas, Makati City

TEL: 818-5541 to 48 Express Phone: 89-100

11. レンタカー会社

■Encarline Driver & Car services

Unit 202 Prince Tower, 14 Tordesillas St., Salcedo Village, Makati City

TEL: 892-1425

■Peninsula Rent-A-Car

5447 Curie St., Palanan, Makati City

TEL: 831-3780/6392 peninsula_car_2006@yahoo.com

■Grace Car Services

8950 Aranga St., San Antonio Village, Makati City

TEL: 897-8910, 890-9802 FAX: 895-1267 ciegogcc@yahoo.com

12.自動車修理工場

■Ambassador Inmogo

7488 Baotikan St., San Antonio Village, Makati City

TEL: 896-6244/6231/6239, 895-6695/8675 FAX: 897-0671

■Vivid Auto Garage

102 Roosevelt Avenue, San Francisco Del Monte, Quezon City

TEL: 373-6991 Cell: 0918-925-4657 FAX: 373-6992

■Rapide

DOLDEN POIN AUTO CARE

1166 Chino Roces Avenue cor. Estrella St., Makati City

TEL: 899-4472 to 74 loc.110 Cell: 0917-801-8563 FAX: 895-9487

13.インターネット・プロバイダー

■PLDT myPAD

TEL: 171

URL: <http://www.mypad.net>

■Sky Internet

TEL: 411-2000

URL: <http://www.skyinet.net>

E-mail: helpdesk@skyinet.net

■Infocom Technologies, Inc.

TEL: 859-8000

URL: <http://www.info.com.ph>

E-mail: care@info.com.ph

■Pacific Internet

TEL: 637-1700/918-5100

URL: <http://pacific.net.ph>

E-mail: info@pacific.net.ph

14.国際宅配サービス会社

■DHL

DHL House, 2306 Chino Roces Ave., Kavamanan C, Makati City

TEL: 811-7000 (Hotline)

■OCS

c/o Republic Courier Service Inc.

First Cityland Condo, Bldg., Rada St., Ligaspi Village, Makati City

TEL: 817-8282/83, 814-0720

15.教育機関

<日本人学校>

■マニラ日本人学校 (Manila Japanese School -MJS)

University Park, Fort Bonifacio Global City, Taguig, Metro Manila

TEL: 840-1424 to 27, 840-1596 FAX: 840-1601

入学手続き: 保護者がマニラ日本人会会員であること。

入学金: P15,000

学費/月額: 小学校P6,200 中学校P6,500。

寄付金が必要。

URL: <http://www.mjs.org.ph>

E-mail: manilais@mjs.org.ph

<インターナショナルスクール>

■Brent International School

●South

Brentville Subdivision, Barangay Mamlasan, Binan, Laguna 4024

TEL: (63-49)511-4330 to 39 FAX: (63-49)511-4356

●Pasig

University of Life Complex, Meralco Avenue, Pasig City

TEL: 631-1256 to 68 FAX: 633-8420

URL: <http://www.brentmanila.edu.ph>

■International School Manila

University Parkway, Fort Bonifacio Global City, 1634 Taguig, Metro Manila

TEL: 840-8400 to 68 FAX: 840-8405

URL: <http://www.ismanila.com>

<幼稚園>

■オイスカマニラ日本語幼稚園 (OISCA Manila Japanese Kindergarten, Inc.)

69 Paseo de Roxas St., Urdaneta Avenue, Urdaneta Village, Makati City

TEL: 984-31114

E-mail: oiscamanilavochien@skynet.net

対象年齢: 満2歳 ~ 満5歳

保育時間: 月曜 ~ 金曜日 9:00 ~ 15:00

16.図書館

■National Library of the Philippines (フィリピン国立図書館)

T. M. Kalawa St., Ermita, City of Manila URL: <http://www.nlp.gov.ph>

TEL: 524-2292/1754

開館時間: 9:00 ~ 20:00

■Daily Manila Shimbun Culture Center (日刊マニラ新聞カルチャーセンター)

2/F Montivar Bldg., 34 Jupiter cor. Planet St., Bel-Air II, Makati City

TEL: 897-5630 loc. 14 FAX: 897-5640

■マニラ日本人会 The Japanese Association, Manila, Inc. (JAMI)

22/F Trident Tower, 312 Sen Gil Putat Avenue, Salcedo Village, Makati City

TEL: 810-7909, 815-3559 FAX: 892-2624

E-mail: mnlip1@nsclub.net

閲覧は自由。但し貸し出しは会員のみ。

17.新聞・雑誌の購読

■海外新聞普及(株)(OCS)輸出購読サービス

〒108-8701 東京都港区芝浦2-9-13

TEL: 03-5476-8131 FAX: 03-3453-8091

URL: <http://www.ocs.co.jp/> E-mail: subs@ocs.co.jp

■OCS Philippines

c/o Republic Courier Service Inc. First Cityland Condo. Bldg., Rada St., Legaspi Village, Makati City

TEL: 817-8282/83, 814-0720 FAX: 817-2891 (日本語も可能)

担当: 山村

■Daily Manila Shimbun (日刊マニラ新聞)

4/F Montivar Bldg., 34 Jupiter cor. Planet St., Bel-Air II, Makati City

TEL: 897-5630/5632/5618/5636 FAX: 897-5640

URL: <http://www.manila-shimbun.com>

18.ケーブルテレビ

■Sky Cable

33/F PSE Center, East Tower, Pasig City

TEL: 636-9200/9292

<http://www.skycable.com> E-mail: callcenter@skycable.com

■Global Destiny Cable

2285 Pasong Tamo Ext., Makati City

TEL: 810-2828, 848-1818, 841-9393

<http://www.mydestiny.net> E-mail: info@mydestiny.net

■Home Cable

409 P. Guevarra cor. Ibanz St., San Juan, Metro Manila

TEL: 631-0000

19.スポーツ施設

<ゴルフ>

■Alabang Country Club

Acacia Ave., Avala Alabang Village, Alabang, Muntinlupa City

 TEL : 842-3530 to 39,842-0258/0260 FAX 842-1892/3184

 URL : <http://www.acci.com.ph/acci>

■Canlubang Golf & Country Club

 Canlubang, Laguna

 TEL : (049)549-0148/1362/1363 FAX : (049)549-7202

■Manila Golf & Country Club

 Harvard Road, forbes Park, Makati City

 TEL : 815-2641 to 42, 817-4948, 894-3866 FAX : 816-0162

■Wack Wack Golf & Country Club

 Shaw Blvd., Mandaluyong City

 TEL : 723-0665 to 72 FAX : 723-8554/8558

 URL : <http://www.wackwack.com.ph> E-mail : inquiry@wackwack.com

<フィットネスクラブ>

■Fitness First

 3&4/F RCBC Plaza Tower 2, Ayala cor. Sen. Gil Puyat Avenue, Makati City

 TEL : 845-3480/3578 FAX : 845-1000

■Makati Sports Club, Inc.

 L.P. Leviste St., Salcedo Village, Makati City

 TEL : 817-8731 to 37 FAX : 817-3129

 E-mail : membership@edsamail.com.ph

20. 語学学校

<フィリピン語>

■Daily Manila shimbun Cultur Center (日刊マニラ新聞カルチャーセンター)

 2/F. Montivar Bldg., 34 Jupiter cor. Planet St., Bel-Air II, Makati City

 TEL : 897-5630 loc.14 FAX : 897-5640

<英語>

■Berlitz Language School

 Shaalan, Maysaloun St.

 TEL : 817-9319,813-2231

 URL : <http://www.brillit.com> E-mail : brillit@nxdsl.com.ph

 他にフランス語、スペイン語、日本語、ドイツ語、イタリア語、北京語

<フランス語>

■Alliance Francaise de Manille

 209 N. Garcia St., Bel-Air II, Makati City

 TEL : 895-7441/7585 FAX : 899-3654

 URL : <http://www.alliance.ph> E-mail : info@alliance.ph

 他にスペイン語、ロシア語

<スペイン語>

■Instituto Cervantes

 855 T.M. Kalaw St., Ermita, Manila

 TEL : 526-1482 to 85 FAX : 526-1449

 URL : <http://www.manila.cervantes.es> E-mail : icmanila@cervantes.net.ph

21. 地方のホテル

<セブ>

■Marriot Hotel

 Damascus St.

 TEL : (032)232-6100 FAX : (032)232-7064

■Cebu Midtown Hotel

 Fuente Osmena Cebu City

 TEL : (032)253-9711 FAX : (032)253-9763

■Waterfront Hotel

 Mactan Cebu City

 TEL : (032)234-2507 FAX : (032)340-4888

<ダバオ>

■Marco Polo Davao

C.M. Roceto St., Davao City

TEL:(082)221-0888 FAX:(632)893-5719

■Waterfront Insular Davao

1 Lanang, Davao City

TEL:(082)233-2881 to 87 FAX:(082)233-2801

Manila Office TEL:687-0888 FAX:687-5973

■Casa Leticia

J. Camus St., Davao City

TEL:(082)224-0501 FAX:(632)221-3585

<バキオ>

■Golden Pine Hotel

Intersection of Carino & Legarda Road, Baguio City

TEL:(074)444-9965 to 72

■Prince Plaza Hotel

No. 17 Legarda Road, Baguio City

TEL:(074)442-5082 FAX:(074)442-5393

■Baguio Country Club

Country Club Road, Baguio City

TEL:(632)400-8387 FAX:(02)526-5105

<イロイロ>

■Hotel Del Rio

M.H. Del Pilar St., Iloilo City

TEL:(033)335-1171 to 74 FAX:(033)337-0736

■Four Season Hotel

Cor. Fuentes-Delgado St., Iloilo City

TEL:(033)336-1070 FAX:(033)509-3888

22.旅行代理店

■Best Travel(ベストトラベル)

G/F. TAT Bldg., 64 Jupiter St., Bel-Air Makati City

Tel(632)899-4582 to 85 FAX(632)899-4586

E-mail:bestmnl@besttravel.com.ph

営業時間:8:00~20:00 土曜午後5時まで/日曜日休日

■Discovery Tours(ディスカバリーツアー)

Unit 301, Sacittarius Bldg., H.V. Dela Costa St., Salsedo Village, Makati City

TEL:(632)812-3328/818-7716 FAX:817-4617

http://www.discoverytour.ph E-mail:sales@nahastt.com

営業時間:9:00~18:00 土曜正午まで/日曜日休日

■Universal Holidays, Inc. (UHI)

Mez. Floor, Dusit Hotel Nikko, Ayala Center, Makati City

TEL:840-2372 to 74, 840-3752, 810-2636 日本語専用ダイヤル:918-2052 FAX:819-0097

営業時間:8:30~12:00, 13:00~17:30 土:8:30~12:30/日曜日休日

http://www.universalholidays.com

E-mail:corpsales@universalholidays.com

23.輸送会社

■Nippon Express Philippines Corporation(フィリピン日本通運株式会社)

Unit 2701 Yuchengco Tower RCBC Plaza, 6819 ayala Avenue, Makati City

TEL:752-1111 FAX:887-1546

■Sagawa Express Philippines, Inc.(佐川急便フィリピン株式会社)

JJM Bldg. I, Kaingin Road, Multinational Village, 1708 Paranaque City, Metro Manila

TEL:Head Office 822-9911 to 15 日本語専用:776-2627 FAX:776-2584